



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 住友化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4005 URL <https://www.sumitomo-chem.co.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）岩田 圭一  
 問合せ先責任者（役職名）経理部長（氏名）丹 昌敏（TEL）03-5543-5160  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,650,733	△3.7	116,271	△25.0	127,662	△10.5	66,514	△43.4	37,581	△57.8	35,221	△71.8
2019年3月期第3四半期	1,714,124	6.7	154,935	△22.1	142,601	△25.9	117,606	△19.6	88,969	△18.1	124,731	△33.2
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2020年3月期第3四半期	22.99		22.96									
2019年3月期第3四半期	54.41		54.37									

（参考）持分法による投資損益 2020年3月期第3四半期 19,776百万円 2019年3月期第3四半期 32,446百万円  
 税引前四半期利益 2020年3月期第3四半期 126,775百万円 2019年3月期第3四半期 148,190百万円

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した損益であり、経常的な収益力を表す損益概念です。

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,673,587	1,337,707	973,546	26.5
2019年3月期	3,171,618	1,351,886	998,702	31.5

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2020年3月期	—	11.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末の配当予想につきましては、未定としております。

## 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,330,000	0.5	160,000	△21.7	170,000	△7.1	50,000	△57.6	30.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

Sumitovant Biopharma Ltd.  
 Myovant Sciences Ltd.  
 Myovant Holdings Limited  
 Myovant Sciences GmbH  
 Urovant Sciences Ltd.  
 Urovant Holdings Limited  
 Urovant Sciences GmbH  
 Enzyvant Therapeutics Ltd.  
 Enzyvant Therapeutics General Ltd.  
 Enzyvant Therapeutics Holdings Limited

新規 10 社 (社名)

、除外 一 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は【添付資料】P.11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期3Q	1,655,446,177株	2019年3月期	1,655,446,177株
2020年3月期3Q	20,442,899株	2019年3月期	20,432,567株
2020年3月期3Q	1,635,008,393株	2019年3月期3Q	1,635,030,073株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報) .....	12

(説明資料) 2020年3月期 第3四半期連結決算概要

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上収益は、前年同四半期連結累計期間（以下「前年同四半期」という。）に比べ634億円減少し、1兆6,507億円となりました。損益面では、コア営業利益は1,163億円、営業利益は1,277億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は376億円となり、それぞれ前年同四半期を下回りました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

## (石油化学)

石油化学品や合成樹脂は原料価格が前年同四半期を下回ったことにより、市況が下落しました。合繊原料やメタアクリルも市況が低水準で推移しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、586億円減少し5,183億円となりました。コア営業利益は、石油化学品やメタアクリルなどの交易条件の悪化により前年同四半期に比べ244億円減少し274億円となりました。

## (エネルギー・機能材料)

レゾルシン（接着材用原料）は出荷が堅調に推移しました。一方、アルミニウムの市況や正極材料の原料金属の市況が低水準で推移したため、販売価格が下落しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、240億円減少し1,906億円となり、コア営業利益は前年同四半期に比べ26億円減少し177億円となりました。

## (情報電子化学)

偏光フィルムは販売価格が下落しました。一方で、偏光フィルムはテレビ用途、モバイル用途ともに、またタッチセンサーパネルも需要の伸長により出荷が増加しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、40億円増加し3,049億円となりました。コア営業利益は販売価格下落の影響が大きく、前年同四半期に比べ36億円減少し187億円となりました。

## (健康・農業関連事業)

メチオニン（飼料添加物）は市況が下落しましたが、前連結会計年度に実施した生産能力増強により出荷が増加しました。一方で、農薬は北米における天候不順の影響により出荷が減少しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、58億円増加し2,185億円となりました。コア営業利益は、メチオニンの交易条件の悪化や農薬の出荷減少などにより、前年同四半期に比べ175億円悪化し136億円の損失となりました。

## (医薬品)

北米ではラツータ（非定型抗精神病薬）の販売が伸長し、また中国においても増収となりました。一方、国内では長期収載品の販売が減少しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、104億円増加し3,822億円となりました。コア営業利益は売上収益の増加に加え、販売費及び一般管理費が減少したことから、前年同四半期に比べ83億円増加し676億円となりました。

## (その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析業務等を行っております。これらの売上収益は前年同四半期に比べ、10億円減少し361億円となり、コア営業利益は前年同四半期に比べ14億円増加し79億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ5,020億円増加し、3兆6,736億円となりました。当社の連結子会社である大日本住友製薬株式会社によるRoivant Sciences Ltd.との戦略的提携に伴う株式譲渡等の手続きが完了したことに伴い、のれんや非流動資産のその他の金融資産が大きく増加しました。また、IFRS第16号「リース」の適用により有形固定資産が増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,161億円増加し、2兆3,359億円となりました。上記の戦略的提携の対価の支払いに係るブリッジローンの調達、当社による公募ハイブリッド社債（公募劣後特約付社債）の発行により有利子負債が増加しました。また、IFRS第16号「リース」の適用によりその他の金融負債が増加しました。

資本合計（非支配持分を含む）は、その他の資本の構成要素が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ142億円減少し、1兆3,377億円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において、上記の戦略的提携において取得した資産および引き受けた負債は、公正価値評価が完了していないため、暫定的な金額であります。

親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比べて5.0ポイント減少し、26.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月21日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	201,678	309,058
営業債権及びその他の債権	549,992	545,197
その他の金融資産	5,352	13,188
棚卸資産	489,266	522,170
その他の流動資産	44,935	50,228
流動資産合計	1,291,223	1,439,841
非流動資産		
有形固定資産	735,918	794,291
のれん	126,838	359,571
無形資産	216,664	188,737
持分法で会計処理されている 投資	299,044	296,084
その他の金融資産	323,392	429,608
退職給付に係る資産	69,392	70,157
繰延税金資産	70,587	58,805
その他の非流動資産	38,560	36,493
非流動資産合計	1,880,395	2,233,746
資産合計	3,171,618	3,673,587

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	256,565	530,647
営業債務及びその他の債務	482,858	468,086
その他の金融負債	50,735	49,148
未払法人所得税等	29,715	22,433
引当金	101,340	91,583
その他の流動負債	83,921	70,439
流動負債合計	1,005,134	1,232,336
非流動負債		
社債及び借入金	582,965	857,794
その他の金融負債	87,616	103,218
退職給付に係る負債	43,981	45,454
引当金	22,698	23,081
繰延税金負債	51,171	49,394
その他の非流動負債	26,167	24,603
非流動負債合計	814,598	1,103,544
負債合計	1,819,732	2,335,880
資本		
資本金	89,699	89,699
資本剰余金	20,438	19,764
利益剰余金	820,454	821,323
自己株式	△8,322	△8,328
その他の資本の構成要素	76,433	51,088
親会社の所有者に帰属する持分 合計	998,702	973,546
非支配持分	353,184	364,161
資本合計	1,351,886	1,337,707
負債及び資本合計	3,171,618	3,673,587

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上収益	1,714,124	1,650,733
売上原価	△1,159,407	△1,128,563
売上総利益	554,717	522,170
販売費及び一般管理費	△440,427	△408,694
その他の営業収益	7,888	6,886
その他の営業費用	△12,023	△12,476
持分法による投資利益	32,446	19,776
営業利益	142,601	127,662
金融収益	13,866	10,389
金融費用	△8,277	△11,276
税引前四半期利益	148,190	126,775
法人所得税費用	△30,584	△60,261
四半期利益	117,606	66,514
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	88,969	37,581
非支配持分	28,637	28,933
四半期利益	117,606	66,514
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	54.41	22.99
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	54.37	22.96

要約四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期利益	117,606	66,514
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する資本性金融資産	△2,274	△10,195
確定給付制度の再測定	△171	△28
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	5,104	△1,295
純損益に振り替えられることのない 項目合計	2,659	△11,518
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,235	1,141
在外営業活動体の換算差額	4,305	△14,120
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△1,074	△6,796
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	4,466	△19,775
税引後その他の包括利益	7,125	△31,293
四半期包括利益	124,731	35,221
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	89,070	11,494
非支配持分	35,661	23,727
四半期包括利益	124,731	35,221

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素	
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2018年4月1日	89,699	21,688	738,882	△8,296	104,034	—
会計方針の変更による 影響額	—	—	60	—	—	—
2018年4月1日調整後残高	89,699	21,688	738,942	△8,296	104,034	—
四半期利益	—	—	88,969	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△158	△127
四半期包括利益合計	—	—	88,969	—	△158	△127
自己株式の取得	—	—	—	△25	—	—
自己株式の処分	—	0	—	1	—	—
配当金	—	—	△37,606	—	—	—
非支配持分との取引	—	△801	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	487	—	△614	127
その他の増減額	—	—	△175	—	110	—
所有者との取引額等合計	—	△801	△37,294	△24	△504	127
2018年12月31日	89,699	20,887	790,617	△8,320	103,372	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2018年4月1日	△2,852	△16,014	85,168	927,141	325,073	1,252,214
会計方針の変更による 影響額	—	—	—	60	169	229
2018年4月1日調整後残高	△2,852	△16,014	85,168	927,201	325,242	1,252,443
四半期利益	—	—	—	88,969	28,637	117,606
その他の包括利益	1,612	△1,226	101	101	7,024	7,125
四半期包括利益合計	1,612	△1,226	101	89,070	35,661	124,731
自己株式の取得	—	—	—	△25	—	△25
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
配当金	—	—	—	△37,606	△13,507	△51,113
非支配持分との取引	—	—	—	△801	2,778	1,977
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△487	—	—	—
その他の増減額	—	—	110	△65	645	580
所有者との取引額等合計	—	—	△377	△38,496	△10,084	△48,580
2018年12月31日	△1,240	△17,240	84,892	977,775	350,819	1,328,594

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素 その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2019年4月1日	89,699	20,438	820,454	△8,322	98,776	—
会計方針の変更による 影響額	—	—	—	—	—	—
2019年4月1日調整後残高	89,699	20,438	820,454	△8,322	98,776	—
四半期利益	—	—	37,581	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△7,927	△74
四半期包括利益合計	—	—	37,581	—	△7,927	△74
自己株式の取得	—	—	—	△6	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
配当金	—	—	△35,970	—	—	—
非支配持分との取引	—	△674	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△756	—	682	74
その他の増減額	—	—	14	—	△14	—
所有者との取引額等合計	—	△674	△36,712	△6	668	74
2019年12月31日	89,699	19,764	821,323	△8,328	91,517	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計				
2019年4月1日	△1,851	△20,492	76,433	998,702	353,184	1,351,886
会計方針の変更による 影響額	—	—	—	—	—	—
2019年4月1日調整後残高	△1,851	△20,492	76,433	998,702	353,184	1,351,886
四半期利益	—	—	—	37,581	28,933	66,514
その他の包括利益	1,087	△19,173	△26,087	△26,087	△5,206	△31,293
四半期包括利益合計	1,087	△19,173	△26,087	11,494	23,727	35,221
自己株式の取得	—	—	—	△6	—	△6
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△35,970	△15,571	△51,541
非支配持分との取引	—	—	—	△674	△1,080	△1,754
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	756	—	—	—
その他の増減額	—	—	△14	—	3,901	3,901
所有者との取引額等合計	—	—	742	△36,650	△12,750	△49,400
2019年12月31日	△764	△39,665	51,088	973,546	364,161	1,337,707

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	148,190	126,775
減価償却費及び償却費	79,444	98,411
減損損失	—	22,682
持分法による投資損益(△は益)	△32,446	△19,776
受取利息及び受取配当金	△8,527	△9,374
支払利息	7,686	8,922
事業構造改善費用	6,110	5,033
条件付対価に係る公正価値変動	5,458	△40,811
営業債権の増減額(△は増加)	10,065	28,437
棚卸資産の増減額(△は増加)	△55,164	△35,275
営業債務の増減額(△は減少)	△12,383	△3,115
引当金の増減額(△は減少)	1,861	△5,610
その他	△50,159	△83,267
小計	100,135	93,032
利息及び配当金の受取額	26,413	25,298
利息の支払額	△8,496	△9,314
法人所得税の支払額	△44,815	△41,916
事業構造改善費用の支払額	△4,916	△3,488
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,321	63,612
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△123,877	△90,364
固定資産の売却による収入	3,378	1,350
子会社の取得による収支(△は支出)	△3,348	△204,592
投資の取得による支出	△8,361	△126,608
投資の売却及び償還による収入	1,680	1,375
その他	1,017	△132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,511	△418,971
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	55,797	315,396
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	77,000	△30,000
長期借入れによる収入	67,047	64,509
長期借入金の返済による支出	△51,271	△75,524
社債の発行による収入	49,725	282,575
社債の償還による支出	△77,000	△30,500
リース負債(前第3四半期連結累計期間：リース債務)の返済による支出	△2,395	△9,831
配当金の支払額	△37,606	△35,970
非支配持分への配当金の支払額	△13,496	△15,558
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△1,701	△1,272
その他	2,411	90
財務活動によるキャッシュ・フロー	68,511	463,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,086	△1,176
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,407	107,380
現金及び現金同等物の期首残高	231,929	201,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	242,336	309,058

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。

当社グループは、契約が特定された資産の使用を支配する権利を一定期間にわたり対価と交換に移転しているか否かに基づき、契約がリースであるか、またはリースを含んでいるかを判定しております。

契約がリースであるかまたはリースを含んでいると判定した場合、リース開始日において、使用権資産およびリース負債を認識しております。

## ①使用権資産

使用権資産については、取得原価から減価償却累計額および減損損失累計額を控除した価額で測定しております。取得原価は、リース負債の当初測定額に当初直接コスト等を調整し、原資産の原状回復費用等を加えた額で構成されております。使用権資産の減価償却費は、それぞれの見積耐用年数またはリース期間のいずれか短い期間にわたり、定額法で計上しております。また、要約四半期連結財政状態計算書上、使用権資産は「有形固定資産」に含めて表示しております。

## ②リース負債

リース負債は、開始日において同日現在で支払われていないリース料をリースの計算利率で割り引いた現在価値で測定しております。リースの計算利率が容易に算定できない場合には、追加借入利率を割引率として使用しております。開始日後においては、リース負債に係る金利や、支払われたリース料を反映するようにリース負債の帳簿価額を増減させております。

なお、短期リースおよび少額資産のリースについては、IFRS第16号第6項を適用し、リース料をリース期間にわたり定額法により費用認識しております。また、要約四半期連結財政状態計算書上、リース負債は「その他の金融負債」に含めて表示しております。

IFRS第16号の適用にあたり、比較情報の修正再表示は行わず、累積的影響を適用開始日に認識する、修正遡及アプローチを採用しております。契約がリースである、またはリースを含んでいるかの判定については、IAS第17号「リース」(以下「IAS第17号」という。)およびIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」のもとの判定を引き継ぐ実務上の便法を適用しております。

また、過去にIAS第17号のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースにIFRS第16号を適用する際に、以下の実務上の便法を適用しております。

- ・ 残存リース期間が12ヶ月以内のリースに使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用する。
- ・ 延長または解約オプションが含まれている契約のリース期間を算定する際に、事後的判断を利用する。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、資産合計および負債合計がそれぞれ63,652百万円増加しております。

## (セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業を区分し、生産・販売・研究を一体的に運営する事業部門制を採用しております。各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、主に事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「石油化学」、「エネルギー・機能材料」、「情報電子化学」、「健康・農業関連事業」および「医薬品」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービスの種類は、下表のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス
石油化学	石油化学品、無機薬品、合繊原料、有機薬品、合成樹脂、メタアクリル、合成樹脂加工製品等
エネルギー・機能材料	アルミナ製品、アルミニウム、化成品、添加剤、染料、合成ゴム、エンジニアリングプラスチック、電池部材等
情報電子化学	光学製品、カラーフィルター、半導体プロセス材料、化合物半導体材料、タッチセンサーパネル等
健康・農業関連事業	農薬、肥料、農業資材、家庭用・防疫用殺虫剤、熱帯感染症対策資材、飼料添加物、医薬化学品等
医薬品	医療用医薬品、放射性診断薬等

## 2 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

セグメント間の内部売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約四半期 連結 財務諸表 計上額
	石油化学	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康 ・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	576,887	214,652	300,938	212,683	371,815	1,676,975	37,149	—	1,714,124
セグメント間の 内部売上収益	4,695	6,119	713	3,761	9	15,297	46,252	△61,549	—
計	581,582	220,771	301,651	216,444	371,824	1,692,272	83,401	△61,549	1,714,124
セグメント利益 (コア営業利益)	51,785	20,209	22,305	3,932	59,299	157,530	6,475	△9,070	154,935

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△9,070百万円には、セグメント間取引消去1,861百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,931百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等です。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約四半期 連結 財務諸表 計上額
	石油化学	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康 ・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	518,319	190,648	304,946	218,497	382,222	1,614,632	36,101	—	1,650,733
セグメント間の 内部売上収益	4,423	7,397	726	2,998	46	15,590	43,498	△59,088	—
計	522,742	198,045	305,672	221,495	382,268	1,630,222	79,599	△59,088	1,650,733
セグメント利益 又は損失(△) (コア営業利益)	27,372	17,650	18,675	△13,594	67,561	117,664	7,873	△9,266	116,271

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△9,266百万円には、セグメント間取引消去455百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△9,721百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等です。

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号を適用し、リースの会計処理方法を変更しているため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に變更しております。なお、セグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

セグメント利益から税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
セグメント利益	154,935	116,271
条件付対価に係る公正価値変動	△5,458	40,811
減損損失	—	△22,682
事業構造改善費用	△6,110	△5,033
その他	△766	△1,705
営業利益	142,601	127,662
金融収益	13,866	10,389
金融費用	△8,277	△11,276
税引前四半期利益	148,190	126,775

## 2020年3月期 第3四半期連結決算概要

2020年1月31日  
住友化学株式会社

(単位：億円)

### 1. 業績 (IFRS)

	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	増減	2020年3月期 (10月予想)	2019年3月期
売上収益	17,141	16,507	△634	23,300	23,186
コア営業利益	1,549	1,163	△387	1,600	2,043
営業利益	1,426	1,277	△149	1,700	1,830
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益	890	376	△514	500	1,180
基本的1株当たり四半期(当期)利益	54.41円	22.99円	△31.42円	30.58円	72.17円
親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益率(ROE)	9.3%	3.8%	△5.5%	5.1%	12.3%
海外売上比率	64.9%	66.2%	1.3%	65.6%	64.9%
平均為替レート(円/\$)	111.14	108.65	—	106.80	110.92
ナフサ価格(円/KL)	52,100	42,200	—	42,900	49,400

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した損益であり、経常的な収益力を表す損益概念です。持分法による投資損益を含みます。

### 2. 部門別売上収益・コア営業利益 (IFRS)

(単位：億円)

		2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	増減	2020年3月期 (10月予想)	2019年3月期
石油化学	売上収益	5,769	5,183	△586	7,050	7,575
	コア営業利益	518	274	△244	240	616
エネルギー・ 機能材料	売上収益	2,147	1,906	△240	2,800	2,829
	コア営業利益	202	177	△26	230	230
情報電子 化学	売上収益	3,009	3,049	40	4,250	3,968
	コア営業利益	223	187	△36	270	262
健康・農業 関連事業	売上収益	2,127	2,185	58	3,650	3,381
	コア営業利益	39	△136	△175	110	197
医薬品	売上収益	3,718	3,822	104	5,000	4,921
	コア営業利益	593	676	83	810	808
その他	売上収益	371	361	△10	550	511
	コア営業利益	65	79	14	100	94
全社費用等	売上収益	—	—	—	—	—
	コア営業利益	△91	△93	△2	△160	△164
合計	売上収益	17,141	16,507	△634	23,300	23,186
	コア営業利益	1,549	1,163	△387	1,600	2,043

### 3. 要約四半期連結損益計算書 (IFRS)

(単位：億円)

	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	増 減
売 上 収 益	17,141	16,507	△634
コ ア 営 業 利 益	1,549	1,163	△387
(うち持分法による投資損益)	(324)	(198)	(△127)
条件付対価に係る公正価値変動	△55	408	463
減 損 損 失	—	△227	△227
事 業 構 造 改 善 費 用	△61	△50	11
そ の 他	△8	△17	△9
非 経 常 項 目 計	△123	114	237
営 業 利 益	1,426	1,277	△149
為 替 差 損 益	48	△19	△67
そ の 他 の 金 融 収 益 及 び 費 用	7	10	2
税 引 前 四 半 期 利 益	1,482	1,268	△214
法 人 所 得 税 費 用	△306	△603	△297
四 半 期 利 益	1,176	665	△511
非支配持分に帰属する四半期利益	△286	△289	△3
親会社の所有者に帰属する四半期利益	890	376	△514

### 4. 要約四半期連結財政状態計算書 (IFRS)

(単位：億円)

	2019年3月31日 現在	2019年12月31日 現在	増 減		2019年3月31日 現在	2019年12月31日 現在	増 減
( 資 産 )				( 負 債 )			
流 動 資 産	12,912	14,398	1,486	営 業 債 務 及 び そ の 他 の 債 務	4,829	4,681	△148
現 金 及 び 現 金 同 等 物	2,017	3,091	1,074	有 利 子 負 債	8,395	13,884	5,489
営 業 債 権 及 び そ の 他 の 債 権	5,500	5,452	△48	そ の 他	4,973	4,794	△180
棚 卸 資 産	4,893	5,222	329	負 債 合 計	18,197	23,359	5,161
そ の 他	503	634	131	( 資 本 )			
非 流 動 資 産	18,804	22,337	3,534	株 主 資 本	9,223	9,225	2
有 形 固 定 資 産	7,359	7,943	584	そ の 他 の 資 本 の 構 成 要 素	764	511	△253
の れ ん 及 び 無 形 資 産	3,435	5,483	2,048	非 支 配 持 分	3,532	3,642	110
そ の 他	8,010	8,911	902	資 本 合 計	13,519	13,377	△142
資 産 合 計	31,716	36,736	5,020	負 債 及 び 資 本 合 計	31,716	36,736	5,020

親 会 社 所 有 者 帰 属 持 分 比 率	31.5%	26.5%	△5.0%
----------------------------	-------	-------	-------

## 5. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書（IFRS）

（単位：億円）

	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	増減	2019年3月期
営業キャッシュ・フロー	683	636	△47	2,081
投資キャッシュ・フロー	△1,295	△4,190	△2,895	△1,808
フリー・キャッシュ・フロー	△612	△3,554	△2,942	273
財務キャッシュ・フロー	685	4,639	3,954	△609
その他	31	△12	△43	33
現金及び現金同等物の増減	104	1,074	970	△303